

総合学習 「自衛隊を体験して」

自衛隊神奈川地方協力本部横須賀地域事務所（所長 大柿2陸尉）は1月18日（水）及び19日（木）横須賀市内の中学校のご依頼を受けて、以下の目的で、総合学習を支援した。

「働く人の真剣な姿に接し職業への理解を深めるとともに職業に対する関心を深め将来の生き方を真剣に考える機会とし、また社会人としてのマナー、社会的常識の基礎を学ぶ。」

初日の1月18日（水）は陸上自衛隊高等工科学校の生徒が日常どのような教育を受け、どのような生活を送っているかなどを見学した。また人命救助などの実習を体験した。

防衛省自衛隊唯一の高校生の年齢で入校できる学校で、日々規則正しい生活を送る生徒を目の当たりにし、生徒から「大変良い勉強になった」などの感想がありとても良いPRとなった。



翌日1月19日（木）は海上自衛隊第2術科学校を見学し、体験喫食も含め海上自衛隊がどのような職業で、どのような職種があるかなどを学んだ。生徒達は、真剣な眼差しで取り組んでいた。

こういった活動を通じて自衛隊へ関心を向けさせ理解の促進を図り防衛基盤を拡充するとともに、広報官のモチベーションもさらに向上し、より良い関係が構築できると確信している。

横須賀地域事

務所は「今後も

更に各中学校、

高校など各種学

校との良好な関

係を構築し防衛

基盤の拡充に尽

力する」とした。

